

# 12月の予定

今月の完全下校時刻は16:45です

日	曜	給食	部活	行事予定	授業予定					
					1	2	3	4	5	6
1	水	○	○	木曜日課 45分5時間授業	木①	木③	木④	木⑤	木⑥	×
2	木	○	×	水曜日課 学年発表会/スキー・オリ	水①	水②	水③	水④	発表	オリ
3	金	○	○	45分授業 生徒会役員任命式	金①	金②	金③	金④	金⑤	任命
4	土		○							
5	日		○							
6	月	○	○	45分授業	月①	月②	月③	月④	月⑤	×
7	火	○	○	45分5時間授業	火①	火③	火④	火⑤	火⑥	×
8	水	○	○	45分5時間授業	水①	水②	水③	水④	水⑤	×
9	木	○	×	45分5時間授業	木①	木②	木③	木④	木⑤	×
10	金	○	○	45分5時間授業	金①	金②	金⑤	金⑥	金③	×
11	土		○							
12	日		○							
13	月	○	○	45分授業	月①	月②	月③	月④	月⑤	×
14	火	○	×		火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥
15	水	○	○		水①	水②	水③	水④	水⑤	水⑥
16	木	○	×	専門委員会	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥
17	金	○	○		金①	金②	金③	金④	金⑤	金⑥
18	土		○							
19	日		○							
20	月	○	○	中央委員会	月①	月②	月③	月④	月⑤	×
21	火	○	○	4時間授業	火①	火②	火⑤	火⑥	×	×
22	水	○	○	4時間授業 給食最終日	水③	水④	水⑤	水⑥	×	×
23	木	×	○	学年集会 大掃除	学活	集会	掃除	×	×	×
24	金	×	×	終業式	式	学活	×	×	×	×
25	土		○							
26	日		○							
27	月		○	冬季休業日						
28	火		○	↓						
29	水		×	学校閉庁(部活動停止期間)						
30	木		×	↓						
31	金		×	↓ 大晦日						

## 1月のおもな予定

- 11日(火) 始業式
- 12日(水) 上尾市学力調査  
避難訓練
- 13日(木) 専門委員会
- 20日(木) スキー体験教室説明会
- 24日(月) 実力テスト



### 1月11日の持ち物

- 通知表フォルダー
- 各教科の課題
- 筆記用具
- わすれないぞう
- 上履き
- 雑巾2枚
- 冬休みのしおり
- 水筒(必要な人)
- ジャージ
- 朝読書の本

# かわら版

明朗 質実剛健  
令和3年12月8日発行

## 2学期も残りわずか、締めくくりの時期となりました!

今年も残すところ3週間程となりました。期末テストも終わり、学校では2学期を締めくくる時期となりました。中学生として過ごした初めての2学期を皆さんはどのように過ごしてきましたか? 学習に部活動に、そして仲間づくりに、存分に力を発揮できたでしょうか。それぞれが学習面や生活面での振り返りを行い、2学期の締めくくりをきちんとして欲しいと思います。反省のないところに改善は生まれません。また、改善のないところに向上はありません。2学期の成長を確かなものにするためにも、自分自身をしっかりと見つめ直してみてください。そして、よりよい3学期へとつなげていきましょう。

先日、校長先生から「1年生の3学期は、2年生の0学期でもある」というお話をうかがいました。4月になれば新入生が入学し、皆さんは「先輩」と呼ばれる立場になります。そのための準備を進め、先輩としての心構えをもって欲しいという内容でした。新入生のお手本になればそれに越したことはありません。そこまでいかないにしても、後輩にアドバイスができるような存在にならなくてはなりません。自信をもって後輩の前に立つためにも、今を精一杯に過ごしてください。自分に自信をもつためには、何事も一生懸命にやるのが一番の近道です。(榊先生の下の記事を読んでそう思いました)

また、3学期には「スキー体験教室」が控えています。学年の集大成として、何としてでも成功させたいと考えています。実行委員や各係のリーダーシップ。それを支える皆さんのフォローアップ。すべての面で最高の1学年を見せてほしいと願っています。

学年主任 相原 聡

### 連載企画 私の中学生時代

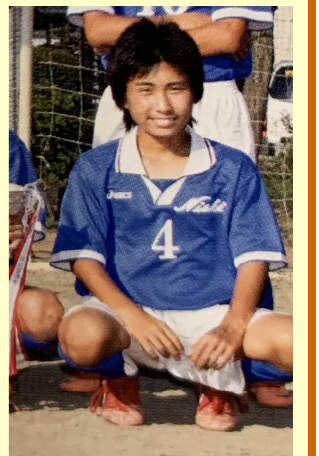
### 1年3組担任 榊 優斗 先生

私は上尾で生まれ、生まれてから?年間上尾で育ちました。根っからの上尾っ子です。

私の中学校生活は部活ばかりの日々でした。所属していたのはもちろんサッカー部! 1年生のときは良い先輩にも恵まれて、ワイワイ仲の良い部活動という感じで、いわゆる弱小のチームでした。2年生になったとき、新しい顧問の先生が赴任してきました。これが私の人生の転機だったと思います。ものすごく厳しい先生で、とにかくきつい毎日が始まりました。雨の日も風の日もとにかく練習に試合。本当に嫌でした。何度もやめようと思いましたが、その一生懸命な仲間との毎日が楽しかったからこそ、最後まで続けられたのだと思います。

そして中学校最後の大会。もちろん目標は県大会出場でした。元は弱小チームでしたが、不思議と負ける気はしませんでした。実力はもちろんですが、当時のチームには、あの辛い日々を乗り越えたという“自信”がありました。1回戦、2回戦、準決勝と勝ち進み、チームは決勝までたどり着きました。相手は市内公式戦無敗のチーム。あの時のことは今でも忘れません。チームはずっと笑顔で楽しい試合でした。見事勝利をし、県大会に出場することができました。

一生懸命は自信を生み、自信は背中を押してくれます。部活も行事も勉強も、ぜひ目の前のことに全力で一生懸命取り組んでみてください。そして、後悔のない中学校生活を歩んでほしいと思います。



## 総合学習学年発表会 ～地球の環境を守るために私たちができること～

2学期の総合的な学習の時間は、主に環境について学びました。そのまとめとして、12月2日に学年発表会を行いました。生徒は緊張していましたが、内容の濃い発表会となりました。



### ◆クラス代表

1-1	2班	テーマ「大気汚染について」
メンバー …		
1-1	5班	テーマ「生物多様性を守るために私たちができること」
メンバー …		
1-2	4班	テーマ「ゴミ問題-私たちができること-」
メンバー …		
1-2	6班	テーマ「海の生物を守るために私たちができること」
メンバー …		
1-3	5班	テーマ「絶滅危惧種を守るために私たちができること」
メンバー …		
1-3	6班	テーマ「ポイ捨てを減らすために私たちができること」
メンバー …		

## こんなクラス・学年にしたい ～学級委員の意気込み～

11月19日に第1回の専門委員会が開かれ、本格的に後期の活動が始まりました。各専門委員会は、皆さんの学校生活を支える大きな役割を担っています。しっかりと責任を果たし、よりよい瓦葺中学校を目指して、頑張りたいと思います。

そして、その要にあるのが学級委員会です。クラス・学年をリードするだけでなく、今期はスキー教室の実行委員も兼任しています。そこで、新しく学級委員になった皆さんに、今の気持ちを語ってもらいました。



### 1組学級委員

私は、1組を「みんなが笑顔で過ごせるクラス」に、そして1学年を「互いに認め合える学年」にしたいと思っています。中学1年も後半戦になります。相手のことを思い、気づかう。時にはそういうことも大事だと思います。でも、それだけではなく、相手に自分の心の内を見せられるようなクラス、学年にしたいと思っています。

### 2組学級委員

私たち2組は、男女共に仲がよく、行事などでは、みんなで同じ目標に向かって協力し合えるクラスです。けれど、けじめがつけられない時もあるので、少しだけ一人一人の意識を変えれば、もっと良いクラスになると思います。全員が相手のことを思いやり、人に優しくできるクラス・学年を目指していきたいと思っています。

### 3組学級委員

今の3組は、寒さに負けないぐらいの元気があります！しかし、授業中におしゃべりが目立ったり、提出物がなかなか出せなかったりと、改善しなければならぬ点もあります。だから私は、学級委員としての自覚と責任をもち、一人一人が学習に集中して取り組めるように、先頭になって引っ張っていきたいと思います。

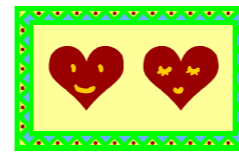
## Happy Birthday!

11月生まれのみなさんです。おめでとう！



### 青学年の活躍

令和3年度人権標語入選	「一人ひとり 価値観違う あたりまえ」	1組
	「その言葉 きみが言われて どう思う」	1組
	「広げよう みんなでつなぐ 笑顔の輪」	2組
	「いじめはね やめるんじゃない はじめない」	2組
	「今の自分 キミがいたから ここにいる」	3組
	「その言葉 言われた人は どう思う？」	3組



### 「あじみこし」の「こ」を深掘りすると…

他人のことは平気でズケズケと言うのに、人は自分のことを言われるととても気になります。言葉というものは、言う側と言われる側では受け取り方がまるで違います。自分では何気なく言った言葉が相手には深く残っているということは、よくあることです。人の身になって感じることは難しいことなのです。他人への言葉には、細心の注意が必要です。言葉には、「明るい言葉、楽観的な言葉、ほめる言葉」や「陰気な言葉、悲観的な言葉、けなす言葉」など、いろいろなものがあります。明るく、朗らかな言葉を発し続けると、自分も明るく、朗らかになります。陰気で、無気力な内容の言葉を発し続けると、自分も周囲もその通りの暗い雰囲気ができあがってしまうものです。

言葉は生きています。日々発せられる言葉には、その人の考え方や感情がこめられています。それらが言葉となって、周囲に影響を与えていくものです。前向きな言葉には前向きな心が、後ろ向きな言葉には後ろ向きな心がついてまわります。「あなたは頑張っている」「私も頑張っている」などのプラスの言葉が、日々交わされるような学校にしていきたいと思います。言葉づかい一つで生活は変わるのです。

石川啄木の短歌七首  
「いち握の砂」より  
いのちなき砂のかなしさよ  
さらさらと  
握れば指のあひだより落つ  
たはむれに母を背負ひて  
そのあまり軽きに泣きて  
三歩あゆまず  
しらしらと氷かがやき  
千鳥なく  
釧路の海の冬の月かな  
君来るといふに凧く起き 凧く早く  
白シャツの  
袖のよこれを気にする日かな  
てがら  
手袋を脱ぐ手ふと休む  
何やらむ  
こころかすめし思い出のあり  
「悲しき玩具」より  
眼閉ずれど、  
心にかぶ何もなし  
さびしくも、また、眼をあけるかな。  
秋近し！  
電灯の球のぬくもりの  
さはれば指の皮膚に親しき。